

平成30年度 第5回国府地域振興会議

日 時：平成30年10月24日（水）13時30分～16時00分

場 所：国府町総合支所 第1会議室、新庁舎新築現場（鳥取市幸町）

〔出席委員〕 森原喜久、森田わか子、山崎豪太郎、山田準二、田中道春、正木直志
木下敏明、安木秀明、岸本武司、山根玲子、澤田寛子

〔欠席委員〕 桑原英樹

〔事務局〕 竹氏支所長、岸田副支所長兼地域振興課長併教委分室長、上田市民福祉課長、
前田産業建設課長、吉田地域振興課課長補佐

会議次第

- 1 開会
- 2 あいさつ（森原会長）
- 3 報告事項
（1）視察研修について
- 4 その他
（1）鳥取市役所新庁舎整備概要について
（2）鳥取市役所新庁舎新築現場視察
- 5 閉会

議事概要

- 1 開会（事務局） 会議成立確認
- 2 会長あいさつ
- 3 報告事項
（1）視察研修について
＜資料により事務局説明＞
 - ・視察に先立ち案内の文書を送付する。

【委 員】 国府町にも因幡万葉歴史館があるが、同じような施設を見る意味があるのか。

【事務局】 施設の概要を見る限り、実際に出土した物を中心に展示がされているように因幡万葉歴史館とは少し趣が違います。また、本町と同様にかつて国庁が置かれた土地であり、展示の手法にも参考になるものがあると思われます。

【委 員】 視察先の施設は、学芸員がいるか。

【事務局】 博物館であるため、学芸員はいると思われます。

【委 員】 施設にボランティアガイドがいれば、そういった方との交流の機会があればと思う。

【事務局】 可能であれば、そのような機会も設定したいと思います。

4 その他

(1) 鳥取市役所新庁舎整備概要について

＜資料により事務局説明＞

【委員】施工業者はどこか。

【事務局】東洋・大和・やまこう・懸樋特定建設工事共同企業体です。

【委員】災害の発生時に問題となるため電気設備などは、8階に設置されているのか。

【事務局】浸水に対応するため、発電機等は屋上に設置されています。

○今後開催されるイベントのチラシを説明

○次回の振興会議は、11月27日で視察研修を兼ねて実施する。

(2) 鳥取市役所新庁舎建設現場視察

＜資料により庁舎整備局職員が説明＞

【委員】西側に設置される駐車場の端から庁舎までの距離が長く、雨の日などは庁舎の床が濡れ、余分な維持費がかかる。駐車場に屋根を付ける予定はないのか。

【庁舎】予定はありませんが、そのようなことは想定されるので、今後の検討課題となります。

【委員】建物の断面図を見ると大きな空気抜きが設置されているが、平面図ではどこにあたるのか。

【庁舎】エレベーターの裏側に設置される形となります。

【委員】1階床面の海拔はいくらになっているのか。

【庁舎】6.8メートルです。なお、市道の面から1.2メートル上げています。

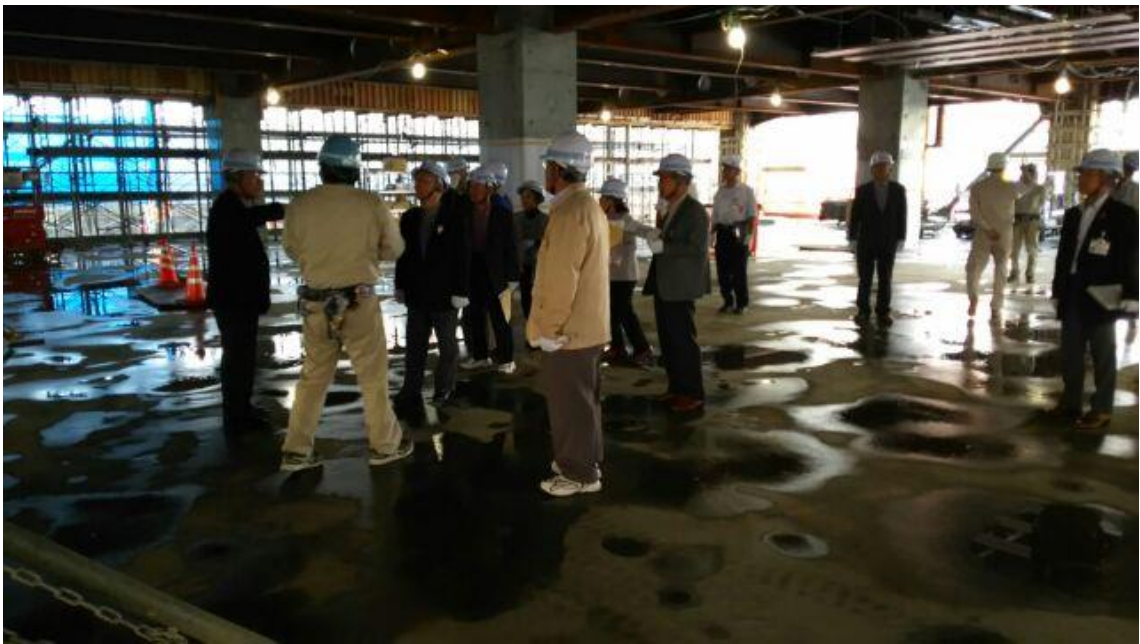
【委員】その高さは、河川が氾濫した時も考慮されているのか。

【庁舎】計画時に国交省のデータでは、約1メートルの浸水が予想され、1.2メートルを採用しました。またそれを越える水位の場合には、新庁舎の玄関部分には防潮板を設置し、庁舎内への浸水を防ぐようにしています。









5 閉会